

高齢者の相談窓口・お問い合わせ先

市外局番（046）

地域包括支援センター	担当地域	センター名	電話・FAX 番号
	柏ヶ谷・東柏ヶ谷・望地	海老名 東 地域包括支援センター	☎ 292-1411 FAX 292-1412
	上郷・上今泉・下今泉 扇町・泉・めぐみ町	海老名 北 地域包括支援センター	☎ 231-6061 FAX 231-6396
	勝瀬・中央・国分南 国分北	海老名 中央 地域包括支援センター	☎ 234-2973 FAX 234-2974
	中新田・さつき町・河原口 社家	さつき町 地域包括支援センター	☎ 234-7226 FAX 234-7277
	大谷・大谷北・大谷南 国分寺台・浜田町	国分寺台 地域包括支援センター	☎ 233-8881 FAX 233-3542
	今里・上河内・中河内 中野・杉久保北・杉久保南 本郷・門沢橋	海老名 南 地域包括支援センター	☎ 238-7691 FAX 238-7682
	各センターの統括 総合調整、後方支援など	海老名市 基幹型 地域包括支援センター	☎ 233-0111 FAX 235-0191
海老名市社会福祉協議会			☎ 235-0220
ゆめクラブ（老人クラブ）事務局（社協）			☎ 235-0220
ボランティアセンター（社協）			☎ 232-1600
えびな成年後見・総合相談センター（社協）			☎ 200-9833
えびな在宅医療相談室			☎ 231-8650
海老名市シルバー人材センター			☎ 237-3001
海老名市	健康推進課		☎ 235-7880
	地域包括ケア推進課（高齢者支援係）☎235-4950（高齢者生きがい係）☎235-4951		
	介護保険課(介護保険係)☎235-4952(介護認定係)☎235-4953(事業者支援係)☎235-8232		

令和7年度海老名市高齢者ガイドブック (概要版)



海老名市イメージキャラクター
えび～にゃ



エビジー

発行：海老名市地域包括ケア推進課

電話：046-235-4950（高齢者支援係）

046-235-4951（高齢者生きがい係）

発行日：令和7年4月1日

介護予防教室～健康づくり・維持のために～ 【対象】65 歳以上の方（必須）	
サービス・活動事業	
【対象】必須条件+下記①または②に該当される方 ①要支援 1 又は 2 をお持ちの方 ②海老名市元気度チェックリストで該当と判断された方	
【訪問型】	【通所型】
○ サービス・活動 A	○ まるごと！介護予防教室
○ サービス・活動 B （ふれあい訪問）	○ 水中ウォーキング教室 ○ 歯つらつ相談 ○ 元気アップ食事相談
一般介護予防事業	
○ トランスフィ트니스教室 ○ ビナスポ ロコモ予防体操教室 ○ ビナスポ アクアウォーキング ○ ビナスポ お試し体験会 ○ 水中パワーウォーク教室 ○ オンライン介護予防教室 ○ 脳イキイキ教室 ★ こころとカラダの健康教室（ともの輪） ○ フレイルチェック	
問い合わせ	
<u>地域包括ケア推進課（☎046-235-4950）</u> ★の教室は <u>社会福祉協議会（☎046-232-1600）</u>	

元気に活動する方へ	
○ 高座施設清掃組合屋内温水プール利用料助成 利用料金 400 円のうち 200 円助成 【対 象】65 歳以上の方 【持ち物】身分証明書（マイナンバー・健康保険証 など） ※北部公園・海老名運動公園・ビナスポの屋内プールは 200 円で利用可能です。（元気 65 料金）	
○ 高齢者生きがい教室 【対 象】60 歳以上の方（内容により 65 歳以上の方） 【費 用】実費相当分	
★ えびな元気お裾分けクラブ（介護ボランティアポイント制度） 【対 象】65 歳以上の方 【内 容】活動に応じて特典と交換できるポイントを獲得	
◇ ゆめクラブ（老人クラブ） 【対 象】概ね 60 歳以上の方 【内 容】健康・長寿・若返りを目的に様々な活動を展開	
問い合わせ	
<u>地域包括ケア推進課（☎046-235-4951）</u> ★の事業は <u>社会福祉協議会（☎046-232-1600）</u> ◇の事業は <u>社会福祉協議会本部（☎046-235-0220）</u>	

～ご長寿の方へ敬意を表して～	
○ 高齢者敬老祝品等の贈呈 【対 象】77 歳ひとり暮らし 88 歳、100 歳以上の方	○ 長寿者弔慰 【対 象】100 歳以上の方

在宅介護支援事業	
○ 介護用品（おむつ）の給付 【対 象】在宅で要介護 3 以上の方 【利用料】月額 500 円（課税世帯の方） ※給付数を超えた場合は追加料金がかかります	
○ はいかい高齢者位置探索システム 【対 象】在宅かつ 65 歳以上でははいかいする恐れがある方 【利用料】月額 960 円 ※課税状況により異なります。	
○ 認知症等行方不明 SOS ネットワークへの登録 【対 象】在宅かつ 65 歳以上で行方不明となる恐れがある方 【利用料】無料	
○「 介護中」マークの配布 必要とされる方にお渡しします。	
○ 在宅介護者等リフレッシュ事業（助成券の交付） 下記 1～5 に使用できる 500 円の助成券を交付します。 1. はり・灸・マッサージ・指圧施術費 2. 日帰り温泉施設利用費 3. 温泉施設宿泊費 4. 食事利用費 5. 理美容利用費 【対 象】① 在宅の要介護 3～5 の方 ② ①の方を介護しているご家族	
○ 認知症ケアパスの配布 認知症が心配になったり診断をされたとき、住み慣れた地域で暮らしていくために、症状の変化に合わせてどのような支援があるのかをまとめた「認知症ケアパス」をご活用ください。	
◇ 要介護認定者の障害者控除証明書の発行 【対 象】12 月 31 日時点で対象の方	
問い合わせ	
<u>お住まいの地域の地域包括支援センター（裏面参照）</u> または <u>地域包括ケア推進課（☎046-235-4950）</u> ◇の事業は <u>介護保険課（☎046-235-4953）</u>	

予防接種・検診

①インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症予防接種

（令和7年10月1日～令和8年1月31日）

【対象】①接種当日 65 歳以上の方②60～64 歳でヒト免疫不全・心臓・腎臓・呼吸器の障がい
で身体障害者手帳 1 級相当

②高齢者の肺炎球菌感染症予防接種【対象】接種当日 65 歳

（通知を送付）

③带状疱疹

【定期接種対象】（定期接種のみ通知を送付）

年度末までに 65・70・75・80・85・90・95・100・101 歳以上

※60～64 歳でヒト免疫不全の障がい
で身体障害者手帳 1 級相当

【任意接種対象】

接種当日 50 歳以上（定期接種対象者を除く）

☆その他各種検診（がん検診など）

①～③いずれも
自己負担あり

問い合わせ

地域包括ケア推進課（☎046-235-4951）

☆の事業は健康推進課（☎046-235-7880）

ひとり暮らし・高齢世帯の方向けの支援事業	
【対象】概ね 65 歳以上のひとり暮らしまたは高齢世帯の方（必須）	
○ 緊急通報システム貸与 【対 象】必須条件+疾病等による日常生活に不安のある方 【利用料】月額 0 ～680 円（通信費等は自己負担）	
○ 配食サービス 【対 象】必須条件+安否確認が必要かつ食事の支度が困難な方 【利用料】事業所及び食事の内容により金額が異なります	
○ ふれあい訪問 【対 象】必須条件+継続的な見守りを必要とする方 【利用料】無料	
○ ひとり暮らし高齢者安全点検 【対 象】70 歳以上のひとり暮らしの方 【利用料】無料	
○ 地震対策援助事業（家具転倒防止板） 【対 象】70 歳以上のひとり暮らしの方（初めての方優先） 【利用料】無料	
○ えびな安心キット・安心カードの配布 【対 象】概ね 65 歳以上の方 【利用料】無料	
問い合わせ	
<u>お住まいの地域の地域包括支援センター（裏面参照）</u> または <u>地域包括ケア推進課（☎046-235-4950）</u>	

海老名市社会福祉協議会 実施事業	
○ 高齢者外出支援 めくもり号・さくら号の運行 【対 象】65 歳以上の方・障がい者、その介護者の方 【利用料】無料 【運行日】月～土曜日	
○ 車いすの貸出し 【貸出期間】原則 1 か月 【利 用 料】無料	
○ 移送サービス 【対 象】1 人での交通機関利用が困難かつ車両の乗降に見守りが必要な方 【利用料】年会費 1,200 円 片道 1 回 市内 500 円～、市外 1,600 円～（R7 改定見込）	
◆ 日常生活自立支援事業 ① 福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービス 【利用料】無料～2,500 円（訪問 1 回） ※課税状況により異なります。 ② 書類等預かりサービス【利用料】年額 6,000 円 【対 象】判断能力が十分でない高齢者・障がい者	
問い合わせ	
<u>地域支援グループ（☎046-232-1600）</u> ◆の事業は <u>社会福祉協議会本部（☎046-235-0220）</u>	